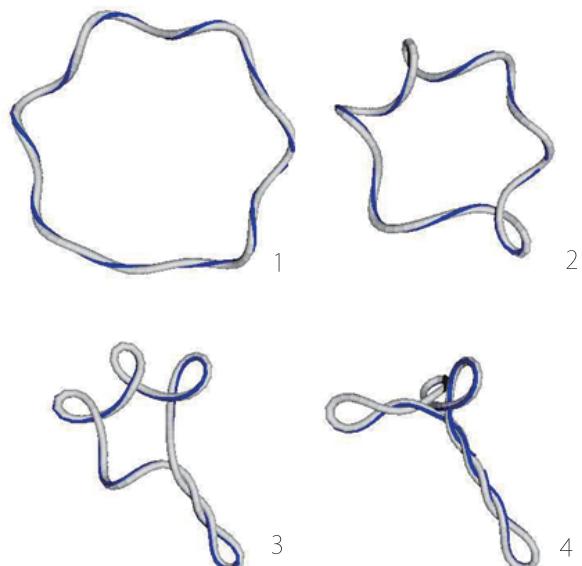


基礎物理学研究所

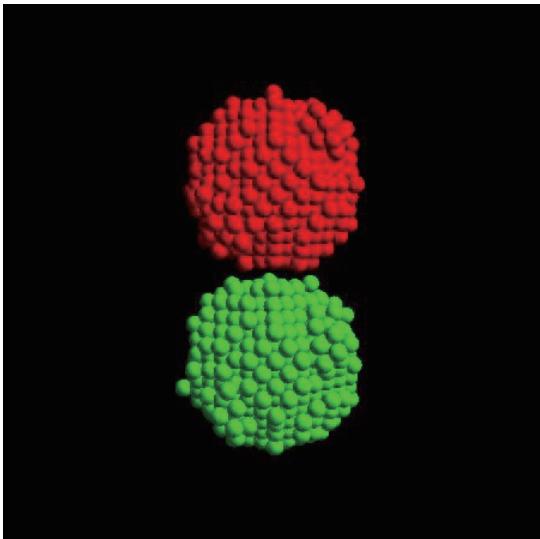
統計動力学グループ

何を研究してるの？

おもに非平衡系の統計物理学を扱っています。私たちの身の回りの現象は時々刻々と変化する非平衡な過程がほとんどです。平衡系の物理に比べて、非平衡系の物理の完成度は低く未解決の問題がひしめいています。一方で、その対象は森羅万象に及び惑星形成から地球、交通流、生物、物性物理、クオーク多体系にまで多岐にわたっています。私たちのグループでは特に粉体の物理、ジャミング転移とガラス転移、微生物の運動、ナノスケールの非平衡現象等に焦点をあてて数値的・解析的両面から理論研究を行っています。



環状DNAの超らせん構造形成のモデル



ナノクラスターの衝突に関する論文が
Physical Review Focusで紹介されました

研究室訪問の時間は？

11:50～12:35

15:10～15:55

の2回を予定しています。場所は
基礎物理学研究所412号室
で行います。

教授：早川尚男@412号室、准教授：村瀬雅俊@513号室、助教：和田浩史@408号室